

銓衡檢査十一日開始

我等熱誠に酬いん

光榮、この重責



佐々木 大次郎

金鵄の譽、九百八十八柱

殊勳甲、吉岡勝大尉以下三名

爭戰亞東大・變事那支
賞行功論軍陸

出陣學徒の自重を祈る

[illegible]

共匪五千（清河軍區）に鐵槌
魯北肅清作戰を開

[illegible]

要衝臨澧を占領
洞庭戦線

利に突入して密にこれを占領せしめた、清水港に要衝は相次いでわた他の地方に激進陣を設けしがききに随ひて土族即ちなる島嶼將士を討つ

【蘭文〇〇前譯にて捷報續報道拍
屬廿日發】十八日未明折が死傷を蒙りて果敢勇力甘言大砲をこめて

内地でも豫期以上

川岸奨學會理事長喜びを語る

[illegible]

暗夜互ひに拔討ち

雷撃の紫電一閃、屠る敵大型空母

[illegible]

今更海軍力に過信

獨誌 米大敗の因を衝く

[illegible]

海鷲 フナフチ島
トロキナ岬 痛爆

この様な結果に達する際、
力こそを以て演習で試み
ねばならぬ。諸君の機、諸
君の精神、師も亦みな、國家
の利益、士合しし勇氣を
出陣要し、合しし勇氣を
十八日、明後海軍演習、敵艦六
隻を連ね、より敵艦、フ
ヲクワック、大空母三隻、敵艦
六隻所にて演習すべし。飛
行艇トロヤ、師団の敵下、地
區を爆撃、軍需品集積
所に全弾を命中せしめ
一箇所爆破、八箇所を
ワクワック、大空母三隻、敵艦
六隻所にて演習すべし。飛
行艇トロヤ、師団の敵下、地

[illegible][illegible]

況戰局

支那方面

これらの戦果を列挙するに、(一)三
次衝突戦において、敵機三機を撃
墜し、(二)敵機を捕獲し、(三)敵
機は報じてゐる、パイ

上作戰 〔北文方圖〕名

五五、幽獲品失陷八門，重懲二國，佈六國之力，覆滅

運營の圓滑化要望

[illegible]

十二億貯蓄に萬全策

[illegible]

墓穴と逆専

[illegible]

逞しき増産敢闘譜

[illegible]

車事

[illegible]

だが、わが地上には二

師中二國語に火災を生ずしめ、
 ともに十五日未明ニヨリテ
 行爲なつてに因テ該地獄に墮
 落を命ぜられた、わが方につ
 ちハ機飛翔歸結シ之

ナ附英行傳 P.B.V. 二卷
 したる、わが地上生活はこ
 れ、又十三日歐陽々ニン
 恩ムム手勢近赤上でわが
 點ロウキード一線を隔達

社法に基く財 産を有する協賛及

[illegible]

あるといふものであり、或行
ける注目されてゐる

華北棉業盛活用
 廠製綢緞造成功
 華北棉業盛活用
 廠製綢緞造成功

動力をたゞこれだけのものと
ザンピル船長に

といふ事、戦艦からすれば、同様のもの
 に出る。船になる。船は、わねく、船を、船く
 といふ事、戦艦からすれば、同様のもの
 に出る。船になる。船は、わねく、船を、船く

第一晩中がかつて作つた「**監獄**」の一冊の詩を送つてゐるが、

[illegible]

産業に満ちてゐる

【東京電】對原敬大正氏の國體
大政執行に伴う對策を閣議で決定
郵人事は去る十九日の閣議で決定
を二十日午の如く發布された

廣瀨清樹
副委員長
廣瀨久中

總裁に廣瀨氏
首腦人事決る

鮮銀總會七
鮮銀では

鮮銀總會七
分据置内定
二月一日
鮮銀では
満十一歳より東京支店に第六十六
回定時株主總會を開き、當期諸
案並に利益金處分案、定款一
變更の件を附議するが、今期應
得の件を附議するが、今期應

作展を見た人達は
あの素晴らしい現
録

録
作展を見人達は
あの旗幟の立つて現
を聞いた名賢の訓に立つて何ぞ
じたであらうか。あの旗幟では
日までも轉つてゐた茶室の野村胡堂
親樹の紙芝居をわが童謡の歌謡歌
聞かされた。たゞ旗幟ををなす
つて、旗幟をしてゐる。旗幟な
る旗幟では、兩万民衆の旗幟に
作られては、兩万民衆の旗幟に
ものだが、皇族の旗幟にうつて
吹き、旗幟をあけてゐる。これ

をも排除して、詰みつゝあり、
た職友を排除させるために難

をも排除して、誰のつゝあり
た朋友を排除させるために難
をしておる。その敵國諸神、その
反黨には、深く畏がざるもの
あつた。南方全地帯で、既に

ずは動搖されてゐるだけだ。學徒は、この光榮あり、勝利

その光榮の門も一團閉ざされ
である。能く書に世のの類が
離した者には何等が残つた
ものも残してゐるでもない
の問題に、置かれたる地位に

充分なる遺憾の手を伸ばすところ。それを忘れると、學生に

[illegible]

座談會

大東亞總力の結集

須藤貞之助
荒井龍男
稻垣武雄
和田濟雄

時局

★新聞に出ない世界ニュース
政府機關紙論・稻田謙一
三つの軍閥省・百々正雄
ビルマと大西洋憲章(放送劇)
官本三郎
伊勢近義
猪熊鼓一郎

印度洋とマントバツン

田口利介

十一月號

日本と中國・林朝暉

李將軍と語る・貴司山治

法文科大学と學生・今泉孝太郎

大東亞通信

勝利への國內態勢

住本男

